

平成25年度NHK学園
通信制高等学校生徒募集

全国どこからでも入学可能。NHKの放送番組を利用して3年間で高校卒業資格を習得できます。

▽申込み方法：請求により入学案内と願書をお届けします。出願書類により入学手続きを行います。

▽受付期間：4月30日(火)
※講座の詳細についても気軽に問合せください。

▽請求先：〒186-8001
東京都国立市富士見台2-36・2 NHK学園広報 ☎042-573-8111

HP <http://www.n-gaku.jp>
(生涯学習課)



「自分らしく生きる」幸せな人生への第一歩(仕事と生活の調和・ワークライフバランス) 受講者募集

町では、「自分らしく生きる」幸せな人生への第一歩(仕事と生活の調和・ワークライフバランス)を次のとおり開催予定です。
時 2月14日(木)・21日(木)いずれも午後7時から
所 町民会館

▽講師：東由水枝さん(NPO法人男女共同参画社会をめぐす女性教育を考える会 広島理事)・東照三さん(仕事と生活の調和の専門家) 一緒に学びましょう。

※受講希望者は電話・FAXまたはメールにて住所・氏名・電話番号をお知らせください。

申込 生涯学習課 ☎820-5621、FAX 855-1110
Shogai@town.kumano.hiroshima.jp

「うちどく」実践校の紹介

熊野第四小学校では「うちどく」を推進していくために2つの点に力を入れて取り組んでいます。

第一に「児童のそばに本がある」という読書環境を整えること、第二に「児童の意欲をいかに喚起し、継続させていくか」を考えることです。

「うちどく」を宿題としたり、学級文庫にうちどくコーナーを作ったり、先生が読みかきせをして、読んでもらう心地よさを感じることで「うちどく」が習慣となってきたようです。(生涯学習課)

郷土館ギャラリー作品展
「熊野写真同好会作品展」
一筆まつりと郷土の四季を巡る

▽期間：3月31日(日)まで
▽開館日：土・日・祝日、10:00~16:00

所 郷土館
¥無料

問 生涯学習課 ☎820-5621



第14回ショパン国際ピアノコンクール
in アジア アジア大会出場

1月3日(木)東京ラ・サーラ・スカラで開催された全国大会において銅賞を受賞された熊野第四小学校2年生の伊藤ゆうきさんは、1月13日(日)同会場で開催されたアジア大会に出場されました。

※1月号では「伊藤ゆうきさん」とすべきところを「伊藤ゆうき君」と記載しておりました。ここにお詫びし、訂正いたします。(生涯学習課)

芸術類型卒業作品展・卒業演奏会

熊野高等学校

この地に (203)

熊野高校芸術類型3年間の集大成である卒業作品展・卒業演奏会を開催します。

音楽コースは、2月24日(日)14時からエリザベト音楽大学(ザビエルホール)で卒業演奏会を開催します。今年度、音楽コースは数多くのコンクールに出場し、とても高い評価をいただいています。

美術・書道コースは2月19日(火)~24日(日)に広島県立美術館で卒業作品展を開催します。24日(日)10時から美術・書道の作品解説・大学の先生による講評会を行います。

本校では進路指導対策にも積極的に取り組んでいます。今年度も昨年度に引き続き、すでに国公立大学に4名の生徒が合格していますが、芸術類型では京都教育大学(国立)・尾道大学(公立)・エリザベト音楽大学・安田女子大学・女子美術大学と県内外へ多くの合格者を出しています。



昨年の様子

問 熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町
教育委員会

やまびこ

(7)

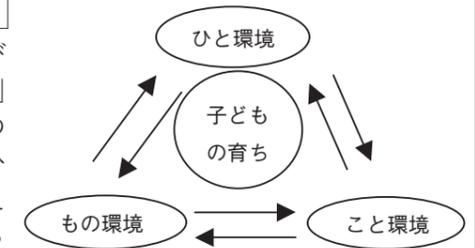
『ならぬことは、なりませぬ』(会津藩の教育信条)

今年のNHKの大河ドラマ「八重の桜」の舞台は会津ですが、この地での武士の教育信条の一つに「ならぬことは、なりませぬ」というものがあります。この言葉を初めて耳にしたのは15~6年前の講演の時です。講師の方はこの言葉について「基本的な生活習慣を身に付けるために親は子どもに様々な躾をしようとする。ところが子どもの方は『どうして?』『なぜ?』と尋ねる。この疑問に答えることができる親であることも必要だと思うが、まずきちんと教えて実践させ、その疑問を子ども自身が解決していけるように育てるという教育方針をこの言葉は示している。」と話されました。意表をつかれましたが、これを聞いたとき「そうだ!」と思えました。

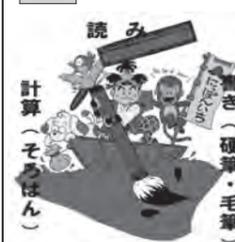
基本的な生活習慣は0~3歳の内に身に付けることが大切です。そのお手本は一番身近な親であり大人です。子どもは大人の生活習慣を見ている。横断歩道を渡るのも、玄関の靴を出船型に揃えるのも、相手の顔を見て挨拶が出来るのも、子どもは大人を見習っています。その「行い」の理由が解明できてから行動に移ろうという考え方も大切ですが、人としての基礎基本、良いこと悪いことを徹底して教えることが大切なのです。「ならぬことは、なりませぬ」の信条はそのことを言っているのです。

子どもの育ちに大切な環境

右の図を覚えて頂いているでしょうか。1年前に「やまびこ」を書き始めたとき提示した図です。この「三つの環境」が子どもの生活の中で関わって、個性豊かに育っていくのです。大人が子どものお手本でありたいと思うのは良い「ひと環境」を与えてやりたいからです。お正月のお年玉や与えた遊び道具は「もの環境」です。どんな「もの」を与えるかは大切な環境設定です。お正月行事や遊びは「こと環境」です。初詣など子どもと一緒に経験することで、豊かな心を育ててくれます。今年も「三つの環境」について書き綴ってみます。



広告



生徒募集中

読み・書き・そろばんの

サンライトスクール

中溝4丁目9-11 / 東山4-4

- ・幼児かきかたランド
- ・そろばん教室
- ・小1、2対象
- ・毛筆、硬筆 書写教室



Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800

子どもの人権110番 ☎228-4710 広島法務局・広島県人権擁護委員連合会
いじめ、虐待、子育てなど子どもの人権については 祝日を除く月~金 8:30~17:15

子どもは地域で守る『子ども110番の家』にご協力ください。
対応マニュアル・ステッカーを送付します。

問 青少年育成くまの町民会議 事務局 生涯学習課 ☎820-5621